



生け花を通して感動を伝えたい。

生け花の主役は何といっても花。それをもっと引き立てているのが、枝物といわれる脇役たちです。岩瀬村にはこの名脇役たちを大切に育てている農家があります。ここにも親子二代、感動を伝える人たちがいます。息子さんは東京の花屋さんで修行をし、消費者の立場や気持ちなどを学んで、自然に囲まれた、この岩瀬に帰り、花木農家を継いでいます。短く、限られた中で人に感動を与え、楽しませることができ生け花。この生け花を支えているこの仕事に誇りを持ち、そして、その環境によく合うこの岩瀬で母と共に一生の仕事に選んだのです。春は花、冬は枝物の出荷に大忙しのこの親子にとっての目標は、伝統を大切に守りながら、新しさを追求していくこと。二人の夢は大きくふくらみます。

追う。